

| | |
|---------------------------|-----|
| 「ゼロから考える少子化対策PT」 第6回会合 | 資料6 |
| Wink提出資料 | |

ひとり親家庭の問題点と支援のための要望

2009年4月13日
NPO 法人ウインク新川てるえ

シングルマザーの共同住宅運営から見えている問題点

1. 母子家庭の住宅の問題
2. 保育園の待機児童の問題が深刻
3. 離婚前の支援の必要性
4. 生活保護の母子家庭の自立困難
5. 役所の窓口申請の同行支援の必要性
6. 就労支援 どんな職種がスキルアップにつながるか？

その他要望等

・児童扶養手当は現在、法令措置になっている「児童扶養手当5年後半額支給停止条項」を廃止してください。5年で安定した生活を手に入れるのには現状の就労支援等の支援策では無理があります。5年間の期日に追い詰められて母子家庭の生活は心身共に苦しくなるばかりです。

・養育費との関連性の撤廃
児童扶養手当の母親の収入申告に「養育費」を8割算入したことには無理があります。現状では自己申告はほとんどされていないし、養育費を受け取れることを逆に妨げる効果になっています。

・父子世帯にも児童扶養手当を
「父子家庭は収入も安定しているし困っていない」という思い込みではなく調査を行って、母子家庭同等に支援してください。子ども達は同等に社会に守られる権利があると思います。

以上